

スキルとしての『学び方』 学校、大学、職場から

Skills

「大学生は勉強しない」と言われていますが、本当にそうなのでしょうか？「勉強をしない」のではなく、「勉強のしかたを知らない」ということなのではないでしょうか？高校での勉強や受験勉強は、与えられた宿題や問題集をこなすことであったのに対し、大学ではそういうものは与えられないことが多いことから、この可能性は追求する価値がありそうです。本シンポジウムでは、このような実態(?)を直視し、「『自ら学ぶ力』をスキルとして捉え直す」ということを試みます。

2015.8.20 [木] 15:00~18:00
(受付14:30開始)

【メイン会場】 信州大学教育学部 図書館2階視聴覚室 (〒380-8544長野市西長野6の口)

■下記のとおり高等教育コンソーシアム信州加盟大学に遠隔配信を行います。
※印の大学は、一般の皆様のご利用はできません。

遠隔配信会場 ●信州大学 松本キャンパス・全学教育機構 61 番講義室、農学部・30 番講義室、工学部・200 番講義室、繊維学部・32 番講義室
●長野県看護大学 中講義室 4、小会議室 1 ●佐久大学 4103 講義室 ●諏訪東京理科大学 432 教室
●清泉女学院大学 F206 教室 ●長野大学 4-302 教室 ●松本歯科大学※ 図書館小会議室 ●松本大学※ 127 教室

【対象】 小・中・高・大学教職員、生徒、学生、一般の皆様

【主催】



高等教育コンソーシアム信州
The Consortium of Higher Education in Shinshu

〔信州大学、長野県看護大学、佐久大学、諏訪東京理科大学、清泉女学院大学、長野大学、長野保健医療大学、松本歯科大学、松本大学、長野県〕

申込み方法

- 高等教育コンソーシアム信州ウェブサイト (<http://www.c-snet.jp/>) の申込みフォームより申込みを行ってください。
- 申込期限: 当日参加も可能ですが、資料等準備の都合上、可能な限り平成27年8月11日(火)までにお申込みをお願い致します。

お問合せ先

高等教育コンソーシアム信州事務局(信州大学学務部学務課教務グループ内)
〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 【TEL】 0263-37-2427(平日(8/12~14を除く)8:30~17:00) 【FAX】 0263-36-3044
【Email】 office@c-snet.jp 【Web Site】 <http://www.c-snet.jp/>

参加費
無料

長野県大学連携シンポジウム スキルとしての『学び方』 学校、大学、職場から プログラム

1

開会・ご挨拶 15:00

住吉 廣行(高等教育コンソーシアム信州理事・松本大学学長)



2

基調講演(質疑応答含む) 15:05~16:00



講師

東京大学
大学院教育学研究科 教授
市川 伸一

<講師経歴>

1977年 東京大学文学部心理学専修課程卒業
1979年 同大学院人文科学研究科修士課程修了
1980年 同大学院 博士課程中退、1988年 文学博士
1994年 東京大学教育学部助教授
1999年 同教授(大学院教育学研究科 教育心理学コース)
日本教育心理学会理事、日本心理学諸学会連合理事長等を歴任。

「学び方」はどう学ばれるか ~習得と探究の学習スキルの獲得~

明治時代、先進国である欧米の学問を輸入することに主眼のあった日本の教育は、知識や技能のインプットこそが学習であるかのように思われていた。しかし、それが批判されると、今度は逆に、1990年代の「新しい学力観」「ゆとり教育」のように、知識基盤を軽視した教育論に陥ってしまう。

習得と探究のバランスに配慮しつつ、発達に応じた学習スキルを育むために、小学校から大学(院)まで、どのような授業や学習支援が必要になるのかを考えていきたい。



3

事例発表 16:05~17:00

- 16:05-16:20 講師 加藤 鉦三(信州大学 教授)
- 16:20-16:35 講師 塩野入 浩文(千曲市立更埴西中学校 数学科教諭)
- 16:35-16:50 講師 白井 靖信(株式会社サイベックコーポレーション 専務取締役)
- 16:50-17:00 質疑応答

休憩 17:00 ~ 17:10

4

パネルディスカッション 17:10~17:55

【テーマ】 スキルとしての「学び方」はどのように獲得され、どのように行使されるのか

【コーディネーター】 矢部 正之(信州大学 教授)

【パネリスト】 市川 伸一、加藤 鉦三、塩野入 浩文、白井 靖信

5

総括・閉会挨拶 17:55

河村 洋(高等教育コンソーシアム信州理事・諏訪東京理科大学学長)